

2600人に聞いた「就業前後のギャップ」調査

8割が入社前後のギャップを感じたことが「ある」と回答。
ギャップが原因で退職した経験がある方の理由、トップは「職場の雰囲気」。

ー『エン派遣』ユーザーアンケートー

エン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）が運営する日本最大級の派遣情報サイト『エン派遣』（<https://haken.en-japan.com/>）上で「就業前後のギャップ」についてアンケート調査を行ない、2,626名から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

結果 概要

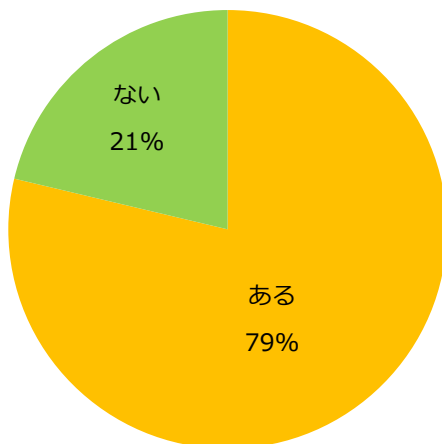
- ★ 約8割が、入社前後で「ギャップを感じた経験がある」と回答。
ギャップに感じたポイント、トップ3は「仕事内容」「職場の雰囲気」「仕事量」。
- ★ 55%が、就業前後のギャップで「仕事を辞めたことがある」と回答。
ギャップが原因で退職した方の理由、トップは「職場の雰囲気」。
- ★ ギャップが原因で退職した方の就業期間、トップは「1カ月以内」。
「仕事内容」にギャップを感じる方は「1カ月以内」の退職が多い傾向に。
- ★ ギャップのない就業のために有効だと思うこと、
最多は「良い面だけでなく悪い面も教えてくれる会社を選ぶ」。

■ 調査結果 詳細

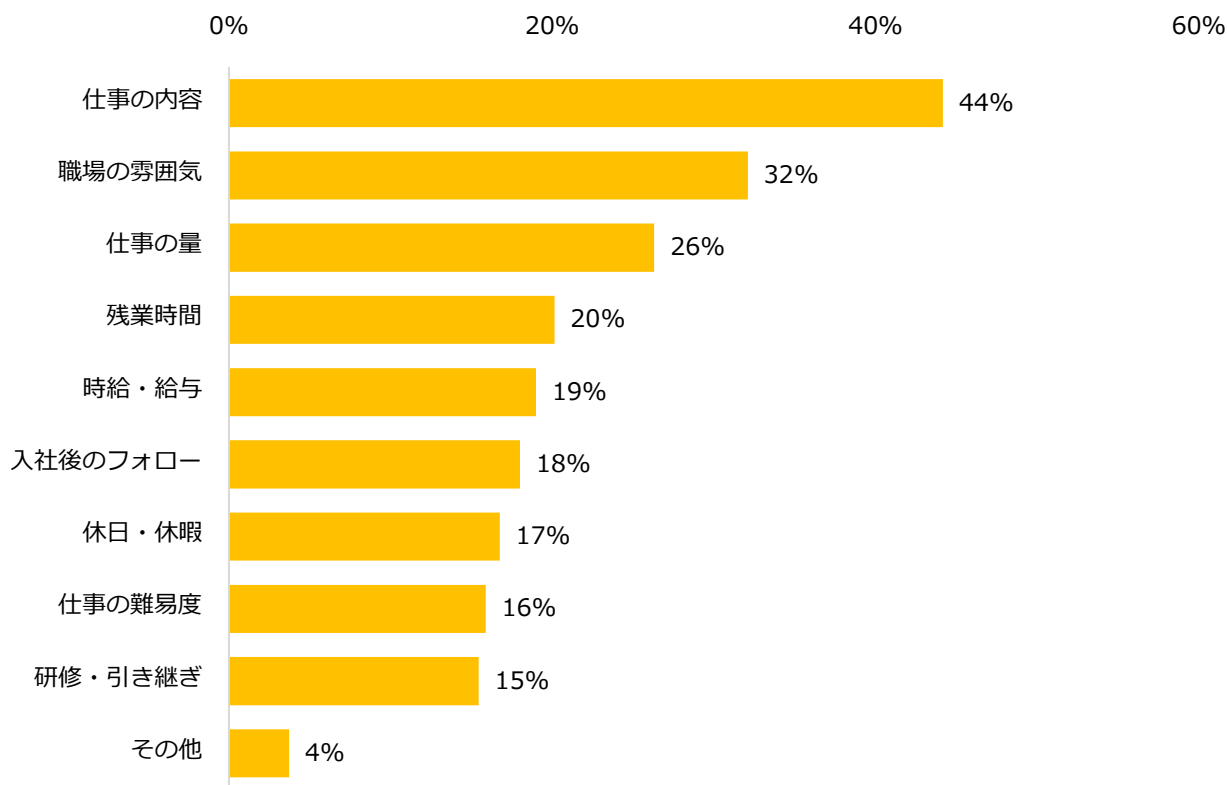
1：約8割が、入社前後で「ギャップを感じた経験がある」と回答。
ギャップに感じたポイント、トップ3は「仕事内容」「職場の雰囲気」「仕事量」。（図1、2）

入社前後でギャップを感じた経験があるかを伺うと、「ある」と回答した方は79%でした。入社前後のギャップを感じた経験がある方に、どんなポイントにギャップがあったか伺うと、トップ3は「仕事の内容」（44%）、「職場の雰囲気」（32%）、「仕事の量」（26%）でした。

【図1】 面談や面接で聞いたこと・求人情報などから想像していたことと状況が違ったなど、
入社前後でギャップを感じた経験がありますか？



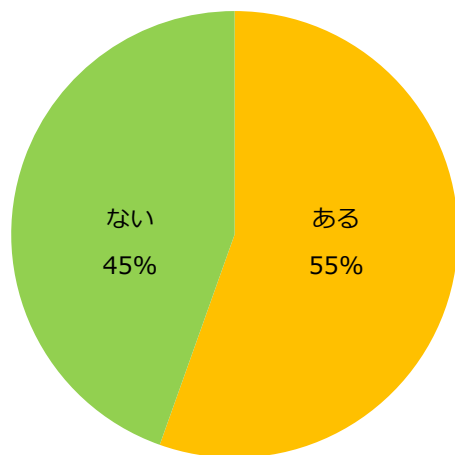
【図2】 就業前後のギャップを感じた経験が「ある」と回答した方に伺います。
どんなポイントにギャップがありましたか？（複数選択可）



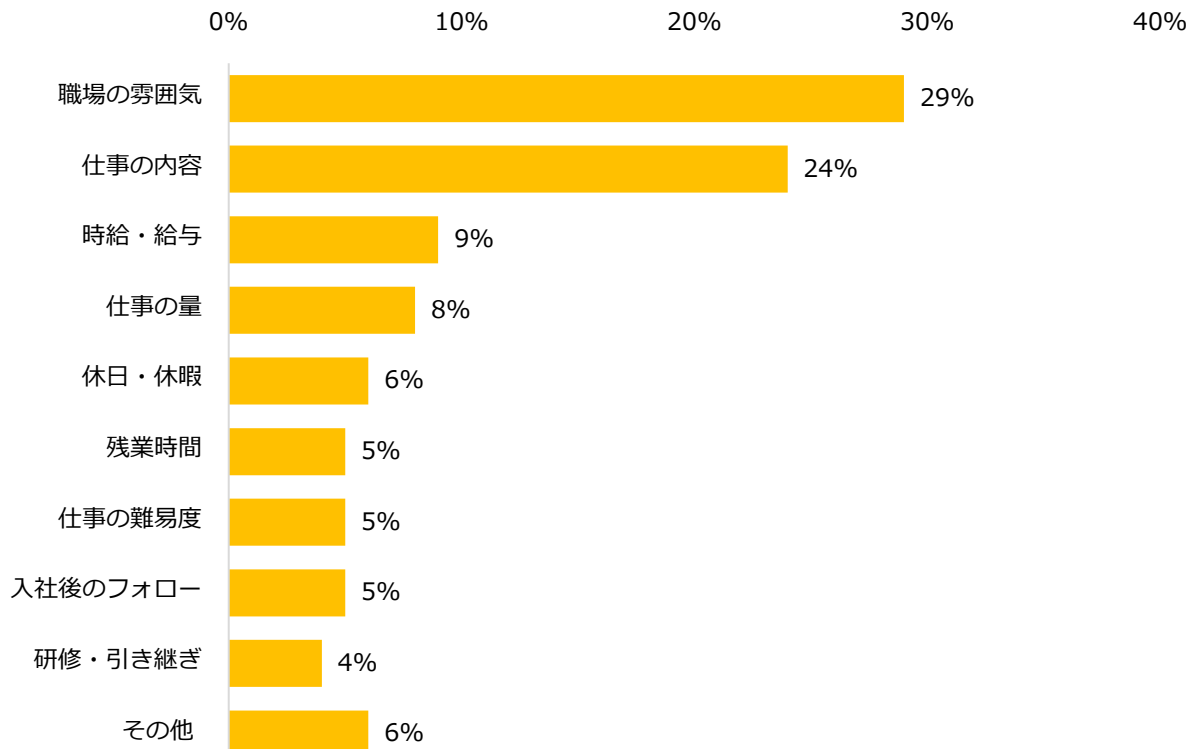
2：55%が、就業前後のギャップで「仕事を辞めたことがある」と回答。
ギャップが原因で退職した方の理由、トップは「職場の雰囲気」。（図3、図4）

就業前後のギャップを感じたことがある方に、ギャップが原因で仕事を辞めたことがあるかを伺うと、55%が「ある」と回答しました。入社前後のギャップが原因で仕事を辞めたことがある方に、退職の原因になった一番のギャップを伺うと、トップ2は「職場の雰囲気」（29%）、「仕事の内容」（24%）でした。退職の原因になったギャップについての具体的なコメントも紹介します。

【図3】 就業前後のギャップを感じた経験が「ある」と回答した方に伺います。
これまでにギャップが原因で仕事を辞めたことはありますか？



【図4】ギャップが原因で仕事を辞めたことが「ある」と回答した方に伺います。
退職の原因になった一番のギャップポイントは何ですか？



小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100にならない。

Q.退職の原因になったギャップの内容について、具体的に教えてください。

▼「職場の雰囲気」と回答した方

- ・「みんな仲が良い」と聞いて安心して入社したが、新しい人を受け入れる雰囲気ではなく、仲が良い人たちだけいけば良いというような排他的な雰囲気であった。（20代／女性）
- ・「子育てを応援」と言っている割に、子供が早退した際や学校から連絡があった時に、あからさまに嫌味を言われてしまった。（40代／女性）
- ・パワハラに近い扱いを受け、我慢できずに退職した。（40代／男性）

▼「仕事内容」と回答した方

- ・電話対応少なめの仕事を希望しており、面談時に質問した際「電話対応はそこまで多くない」との回答だったが、自分との認識のズレが大きく、電話対応が1日の半分以上を占めるように感じる多さだった。そのため、最初の1か月で派遣契約を終了した。（30代／女性）
- ・軽作業と説明があったが、実際は力作業がメインだった。（30代／男性）
- ・データ入力と電話取り次ぎとのことだったが、火災保険の管理、請求書の処理、ホームページの管理なども含まれており、思っていたより業務が多岐に渡っていた。（40代／女性）

▼「時給・給与」と回答した方

- ・求人記載では「1,060円～1,200円」と書いてあったが、就職してみると、2年以上働いていても時給が上がらないという人が多かった。（30代／女性）
- ・研修が終わっても、ずっと研修中と同じ時給だった。（40代／女性）
- ・景気が悪く、事前連絡なしに時給を減らされた。（40代／男性）

3：ギャップが原因で退職した方の就業期間、トップは「1カ月以内」。

「仕事内容」にギャップを感じる方は「1カ月以内」の退職が多い傾向に。（図5、図6）

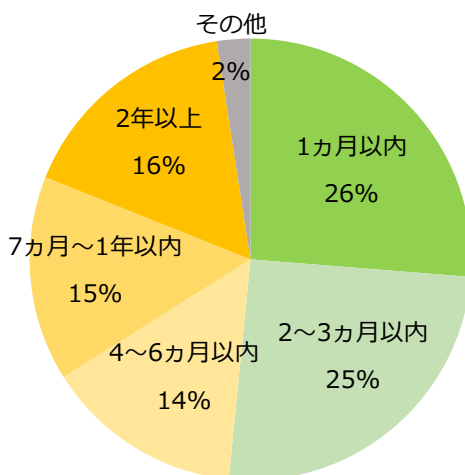
これまでにギャップが原因で仕事を辞めたことがある方に、退職したお仕事での入社から退職までの期間を伺うと、最多は「1カ月以内」で26%、次いで「2～3カ月以内」（25%）、「2年以上」（16%）が続きます。就業前後にギャップを感じた方は、入社3カ月以内の離職が多いことがわかりました。

退職原因別で見ると、「1カ月以内」に退職した方は「仕事の内容」にギャップを感じた方が多いことが分かります。「時給・給与」、「残業時間」を退職理由に挙げる方は、就業期間「2年以上」に多いことがわかりました。

【図5】ギャップが原因で仕事を辞めたことが「ある」と回答した方へ、退職したお仕事について伺います。

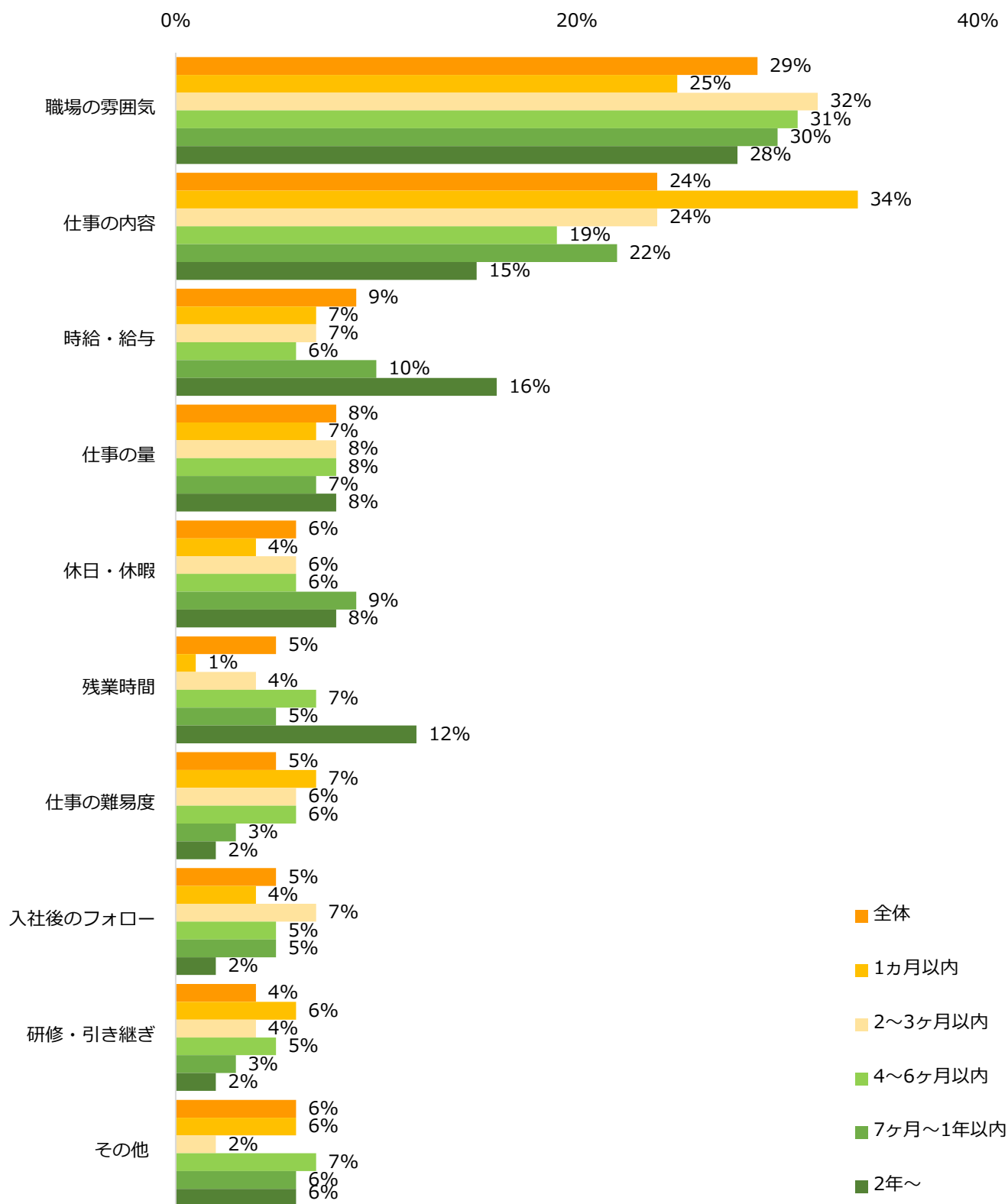
入社から退職までの期間を教えてください。

※ギャップが原因で退職した経験が複数回ある方は「最短」で退職されたお仕事について教えてください。



小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100にならない。

【図6】ギャップが原因で仕事を辞めたことが「ある」と回答した方へ、退職したお仕事について伺います。
入社から退職までの期間を教えてください。（退職原因別）

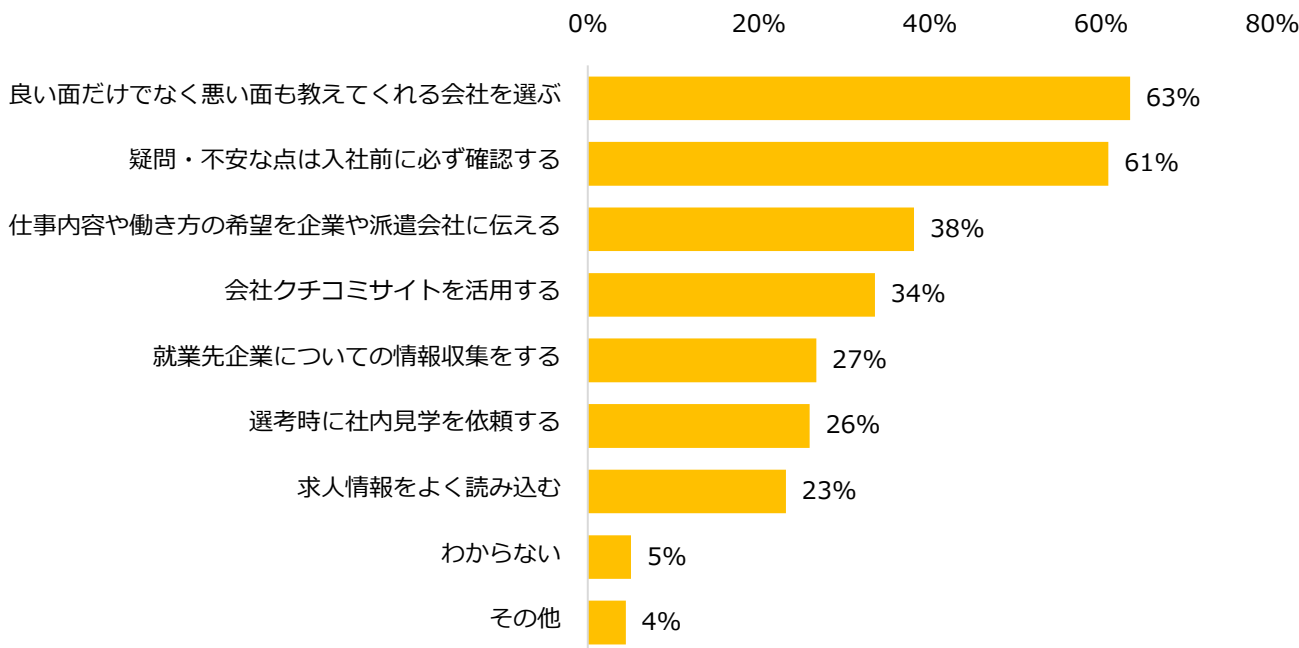


小数点以下を四捨五入しているため、必ずしも合計が100にならない。

4：ギャップのない就業のために有効だと思うこと、トップは「良い面だけでなく悪い面も教えてくれる会社を選ぶ」。 (図7)

ギャップのない就業をするために有効だと思うのはどんなことか伺うと、上位は「良い面だけでなく悪い面も教えてくれる会社を選ぶ」(63%)、「疑問・不安な点は入社前に必ず確認する」(61%)でした。入社後に「良いギャップ」「うれしいギャップ」を感じた経験がある方のエピソードも紹介します。

【図7】ギャップのない就業をするために有効だと思うのはどんなことですか？(複数選択可)



Q. 入社後に「良いギャップ」「うれしいギャップ」を感じた経験があれば、具体的に教えてください。

- ・事前の職場見学の雰囲気がピリッとしていたが、入ってみたら先輩社員が親身に相談に乗ってくれたり、温かく迎え入れてくれた。(20代/女性)
- ・仕事量が多く、難しい内容なのに、ゆとりを持って仕事をしており、アットホームな雰囲気に良いギャップがあった。(20代/男性)
- ・「年齢層が上で自分の両親くらいの方が多い」と聞いていたので馴染めるか心配だったが、娘のように可愛がってもらい、大事にしてもらえたのは嬉しいギャップだった。(30代/女性)
- ・お堅いイメージの会社だったが、DXを推進しており、オンラインで完結できるシステムが構築されていたため、業務が簡素化していった。(30代/女性)
- ・思いの外忙しい部署だったが、その分色々任せさせていただけることができ、業務の範囲が増えたことで、多くの経験を積むことができた。(40代/男性)
- ・社員と同じ量の仕事をしてもらおうという就業先だったが、業務が慣れた頃にきちんと時給の見直しをして時給アップしてくれた。(40代/女性)

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『エン派遣（<http://haken.en-japan.com/>）』を利用しているユーザー
- 有効回答数：2,626名
- 調査期間：2023年7月4日～7月31日

日本最大級。派遣の仕事に特化した求人情報サイト 『エン派遣』



<https://haken.en-japan.com/>

派遣で仕事を探す求職者と全国の人材派遣会社を結ぶ、日本最大級の派遣情報集合サイト。派遣で働きたい人のさまざまなニーズと、派遣会社の持つ仕事情報のマッチングを重視したサイト設計が特長です。どんな仕事情報も埋もれさせることなく、それを希望する派遣ユーザーにお届けします。

本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

広報担当：清水・高田・齊藤

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL：03-3342-6590 MAIL：en-press@en-japan.com